



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 東京汽船株式会社
コード番号 9193 URL <http://www.tokyokisen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 宏之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 佐藤 晃司
四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

TEL 045-671-7713

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,136	0.5	194	32.7	299	20.8	198	6.6
25年3月期第1四半期	3,120	4.7	146	258.2	247	58.6	186	168.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 253百万円 (26.0%) 25年3月期第1四半期 201百万円 (154.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	19.96	—
25年3月期第1四半期	18.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第1四半期	23,036		17,344		72.0	
25年3月期	22,960		17,240		71.8	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 16,577百万円 25年3月期 16,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,411	2.0	432	36.4	572	18.1	382	12.4	38.46
通期	12,544	△1.6	501	△17.2	794	△12.6	567	△7.6	57.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	10,010,000 株	25年3月期	10,010,000 株
26年3月期1Q	55,808 株	25年3月期	55,483 株
26年3月期1Q	9,954,354 株	25年3月期1Q	9,956,136 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策に対する期待感から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に企業業績は持ち直しの兆しが見られ、景況感は回復基調となっております。

一方、米国では個人消費が底堅く推移し緩やかな成長を維持しておりますが、欧州は政府債務危機の影響で引き続きマイナス成長となっており、中国やインド等では成長鈍化の懸念が高まっております。

このような状況下、当社グループの業績は、主力の曳船事業ではLNG船への作業数は高水準を維持しているものの、コンテナ船や自動車専用船の入出港数の減少で減収となりました。旅客船事業及び売店・食堂事業は、国内景気に改善傾向が見られたことで、売上高はグループ全体で3,136百万円（前年同期比0.5%増）の増収となりました。

利益面では、営業利益は194百万円（前年同期比32.7%増）、経常利益は299百万円（前年同期比20.8%増）、四半期純利益は198百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりです。

曳船事業

曳船事業は、横浜川崎地区はコンテナ船、自動車専用船の入出港数が減少したもののプロダクトタンカーが増加し増収となりました。一方、横須賀地区は、エスコート作業数、湾口水先艇作業数が減少し、千葉地区も石油会社の設備定期点検の影響を受けタンカーの入出港数が減少し両地区ともに減収となりました。また、東京地区は、4月は荒天により特殊作業が増加しましたが、6月以降コンテナ船への作業数が減少し売上高はほぼ横ばいとなりました。

この結果、曳船事業セグメントの売上高は2,252百万円（前年同期比1.2%減）の減収となり、減価償却費等の固定費の減少により営業利益は153百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

旅客船事業

旅客船事業は、横浜港における観光船部門では、みなとみらい線と鉄道4社との相互乗入れにより乗船客が増えたことで増収となりました。

久里浜・金谷間を結ぶカーフェリー部門では、4月は強風による欠航が響き減収となりましたが、5月のゴールデンウィーク以降は各種イベントが好調で増収となりました。また、震災後の風評被害も落ち着きを取り戻し始め乗船客の回復傾向が見られます。

この結果、旅客船事業セグメントの売上高は662百万円（前年同期比5.7%増）の増収となり、営業利益は前年同期に比べ31百万円増加し37百万円となりました。

売店・食堂事業

売店・食堂事業は、カーフェリー船上での各種イベントや房総施設への商品売上が好調で増収となりましたが、旗艦店の金谷センターが団体客の落込みで伸び悩んでおります。

この結果、売店・食堂事業セグメントの売上高は221百万円（前年同期比3.3%増）の増収となり、売上原価も増加しましたが、営業利益は前年同期とほぼ横ばいの3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、75百万円増加し23,036百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が202百万円減少し、減価償却が進んだことで船舶が179百万円減少しましたが、曳船の設備投資が228百万円発生し現金及び預金が281百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ、27百万円減少し5,692百万円となりました。これは、主に賞与支給が第2四半期になるため賞与引当金が164百万円増加し、未払法人税等が161百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、103百万円増加し17,344百万円となりました。これは主に四半期純利益が198百万円計上されましたが、剰余金の配当を149百万円実施したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.2%増加し72.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました発表数値から修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,226,879	8,508,465
受取手形及び売掛金	2,395,945	2,193,490
商品	23,240	23,666
貯蔵品	102,024	112,562
繰延税金資産	109,121	160,460
その他	273,296	229,109
貸倒引当金	△3,524	△3,831
流動資産合計	11,126,982	11,223,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	381,081	374,510
船舶(純額)	4,112,133	3,933,129
土地	1,435,628	1,435,628
その他(純額)	302,441	529,571
有形固定資産合計	6,231,284	6,272,839
無形固定資産		
	65,703	62,077
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719,857	1,680,658
関係会社株式	1,986,330	1,958,160
繰延税金資産	191,167	199,371
その他	1,717,451	1,717,427
貸倒引当金	△78,177	△77,935
投資その他の資産合計	5,536,629	5,477,681
固定資産合計	11,833,617	11,812,598
資産合計	22,960,600	23,036,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,050,104	912,518
短期借入金	1,643,670	1,661,171
未払法人税等	290,078	128,975
役員賞与引当金	35,000	8,750
賞与引当金	217,532	381,801
その他	201,455	337,402
流動負債合計	3,437,840	3,430,617
固定負債		
長期借入金	67,199	67,199
退職給付引当金	1,195,581	1,167,182
役員退職慰労引当金	389,511	375,050
特別修繕引当金	364,842	396,782
繰延税金負債	161,835	157,164
資産除去債務	2,895	2,906
負ののれん	67,330	64,290
その他	32,606	31,234
固定負債合計	2,281,802	2,261,809
負債合計	5,719,643	5,692,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,500	500,500
資本剰余金	75,357	75,357
利益剰余金	15,918,324	15,967,677
自己株式	△40,294	△40,463
株主資本合計	16,453,887	16,503,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,151	162,980
為替換算調整勘定	△147,084	△88,537
その他の包括利益累計額合計	38,066	74,443
少数株主持分	749,003	766,579
純資産合計	17,240,957	17,344,094
負債純資産合計	22,960,600	23,036,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,120,448	3,136,032
売上原価	2,457,886	2,425,693
売上総利益	662,562	710,339
販売費及び一般管理費		
販売費	75,060	73,260
一般管理費	440,808	442,484
販売費及び一般管理費合計	515,868	515,744
営業利益	146,694	194,594
営業外収益		
受取利息	2,306	2,051
受取配当金	16,344	25,823
負ののれん償却額	3,438	3,039
持分法による投資利益	71,764	67,151
その他	14,328	13,271
営業外収益合計	108,183	111,337
営業外費用		
支払利息	6,587	6,334
その他	426	60
営業外費用合計	7,013	6,395
経常利益	247,864	299,536
特別利益		
固定資産売却益	46,202	—
特別利益合計	46,202	—
税金等調整前四半期純利益	294,067	299,536
法人税、住民税及び事業税	171,881	129,131
法人税等調整額	△80,231	△49,301
法人税等合計	91,649	79,829
少数株主損益調整前四半期純利益	202,417	219,706
少数株主利益	15,963	21,035
四半期純利益	186,453	198,671

四半期連結包括利益計算書
第1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 6月 30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月 30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202,417	219,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,742	△24,286
持分法適用会社に対する持分相当額	32,881	58,547
その他の包括利益合計	△861	34,261
四半期包括利益	201,556	253,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,184	235,048
少数株主に係る四半期包括利益	14,371	18,919

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,279,796	626,542	214,109	3,120,448	—	3,120,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,145	16,090	1,109	19,345	△19,345	—
計	2,281,942	642,633	215,218	3,139,794	△19,345	3,120,448
セグメント利益	137,841	5,711	3,141	146,694	—	146,694

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計 (注)
	曳船事業	旅客船事業	売店・食堂事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,252,737	662,098	221,195	3,136,032	—	3,136,032
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,485	15,311	1,133	17,930	△17,930	—
計	2,254,223	677,410	222,328	3,153,962	△17,930	3,136,032
セグメント利益	153,362	37,502	3,728	194,594	—	194,594

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。